

水質基準に基づく採水方法 (学校環境衛生の基準に基づく飲料水検査9項目)

① 200ml 滅菌ビン <1本>

試験項目:一般細菌 大腸菌



しばらく放水後、9分目程度採水する。
※ 容器の口に触れない。共洗いは不要。

② 1L ポリ容器 <1本>

試験項目:一般の項目



試験水で容器を共洗い後、満水にする。

注意事項:蛇口から配水管内に停滞している水を流し(概ね1~3分程度)、色・濁りなどが無いことを確認した後、採水してください。残留塩素が検出されることを確認した後、採水していただいた方が望ましいです。

1Lのポリ容器は、中を2回ほど試験水で洗った(共洗い)後採水して下さい。その際、できるだけ中に空気が残らないように採水して下さい。

200mlの滅菌ビンは共洗いせず、容器の口に手などが触れない様に素早く採水して下さい。その際、少し上部に空気が残る程度に試験水を入れてください。